

放課後等デイサービスここ



体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和6年8月27日(火)



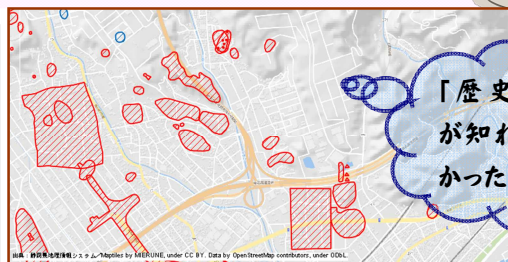
「集中してはにわ作りが出来、個々それぞれ、おもしろい作品が完成して良かったです。」

放課後等デイサービス「ここ」の小学1年～6年の6人が、夏休みの体験で、昔のことを知ることが目的に、発掘調査と周辺遺跡の話、ミニはにわ作り体験、展示室の見学を行いました。

発掘調査と 周辺遺跡の話



最初は遺跡の発掘調査や遺物の保存方法等の説明をし、その後、清水インター周辺に三池平古墳や塔作古墳群等たくさんの遺跡があることも話しました。指導員の皆さんも子どもたちもとても驚いていました。



「歴史のことが知れて楽しかったです。」

ミニはにわ作り体験

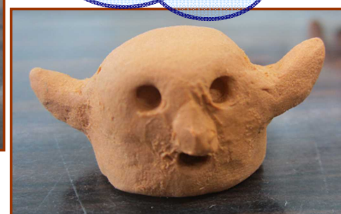
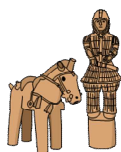


歴史について詳しい子どもが、はにわやはにわと古墳の関係等いろいろ話をしてくれました。次に、はにわの作り方を説明し、手際よく作っていました。土器を作る子もいて、きれいに作りあげていました。集中して制作に励み、作りあげることができました。みんな個性豊かなはにわを作り満足している様子でした。



「自分が作った
はにわが1番好き
です。」

「硬くて可愛い土器
が出来てうれし
かった。大切にします。」



展示室の見学



旧石器時代の打製石斧や磨製石斧、黒曜石の細石刃、尖頭器、落とし穴などを見て、当時の生活を想像していました。また、縄文土器や弥生土器を見て、違いを確認していました。展示室の他に、資料整理室や保存処理室なども解説を聞きながら見学することが出来ました。

「全てが興味深くとても
楽しかったです！また
絶対行きたいです！」

指導員さんの感想



「マイペースでうまく活動に参加できない子どもいましたが、集中してはにわ作りが出来、個々それぞれ、おもしろい作品が完成して良かったです。子どもたちは、昔の生活やはにわに興味をもったようでした。発掘調査と周辺遺跡の話も大変興味深く、自分たちの周りにもたくさん遺跡があることを知り、ワクワクしました。何千年も前の本物の土器に触れることもロマンを感じました。センターの職員さんには、個性豊かな子どもたちにも穏やかに対応していただき、皆のびのびと体験授業を受けることが出来ました。専用の資料での解説が嬉しかったし興味がわきました。とても良い時間でした。」